

建築主：松岡氏
 設計：龍口元哉建築設計事務所
 施工：株式会社大畑工務店
 所在地：鎌ヶ谷市初富本町

公園の緑と一体になった大屋根の住宅

音楽ホールのある家



東側アプローチからの外観夜景※

敷地は、私鉄駅から約500mの閑静な住宅地の一角を占め、西に公園を見下ろす斜面の上に位置している。

建物は、名前が示すとおり音楽を楽しむためのスペースを併設した住宅であり、北西に2層吹き抜けの音楽ホールを置き、その東と南を平屋の居住スペースで取り囲む構成をとっている。

音楽ホールは、敷地の形状に従って2段のステップで床を下げ、横長に開いた開口部から公園の緑をたっぷり取り込んでいる。ホールの段差とそれに面する和室、ロフトはコンサート時の客席になり、聴衆は演奏とともに公園の借景を楽しむことができる。

しかし、この住宅の真骨頂は、周辺の景観に配慮し、その質を高めるデザインにある。音楽ホールを覆う大屋根は、斜面に合わせた勾



公園からの遠景

配でボリュームを抑えており、公園から見上げると、斜面の緑と一体になりながらスカイラインを引き締める役割を果たしている。

一方、東側は防音のため閉鎖的な壁面になっているが、粗い仕上げの板壁とし、エントランス、平屋、大屋根の底で水平ラインを強調することによって、落ち着いた温かみのある表情を醸し出している。また、建物を道路から約6m後退して配置することで、近隣への圧迫感を抑えるとともに、公園の緑が住宅地へと視覚的に連続するように配慮している。

(北原理雄)



公園側に開かれた音楽ホール※

(※撮影／村角創一)